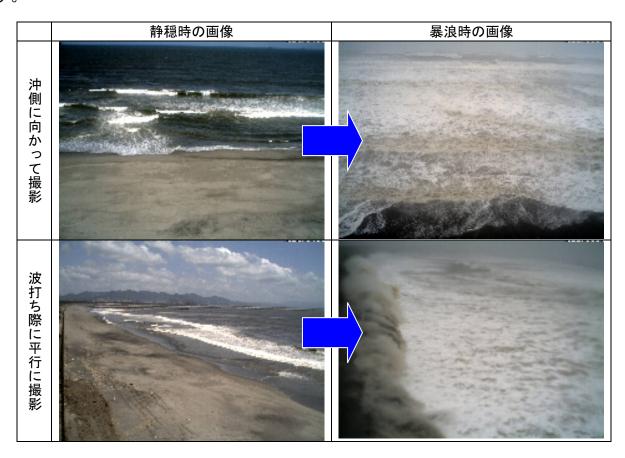


固定カメラによる流況・汀線変動・打ち上げ高観測

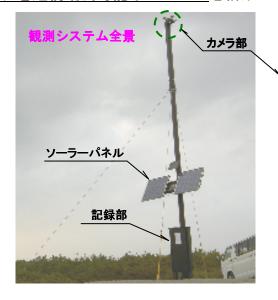
高波浪時の海岸の状況

海岸は台風などによる高波浪の来襲によって、海岸前面の流況や汀線(波打ち際)が絶えず変化しています。



観測方法

弊社では、ソーラーパネルによる自己発電型の画像観測システムによって、**電力供給のない海 岸の状況を連続観測可能なシステム**を構築しています。



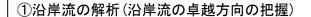


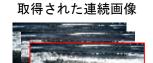


取得された画像からの解析方法

弊社では、過去に以下のような方法で海岸の変化を経時的にとらえる調査・解析を行っています。

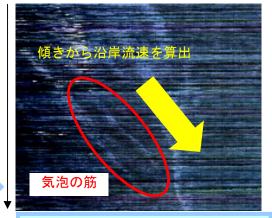
時系列に並べる







全画像から定点(行)の データを抽出

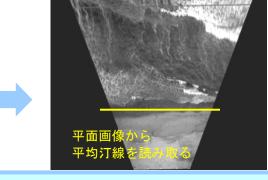


※海岸前面の沿岸漂砂量が把握できます

②汀線変動の解析(高波浪来襲前後の短期的な浜幅変化の把握)

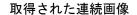






※深浅測量では得られない高波浪来襲前後の汀線形状が把握できます

③波の打ち上げ高の解析





あらかじめ画像内の標高を計測



※0.5 秒毎の画像を取得しますので、 波の打ち上げ状況が動画で把握できます